

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年1月7日(2021.1.7)

【公表番号】特表2020-502066(P2020-502066A)

【公表日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2020-003

【出願番号】特願2019-527417(P2019-527417)

【国際特許分類】

C 0 7 D	401/04	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	17/04	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	15/10	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	25/14	(2006.01)
A 6 1 P	25/16	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	21/02	(2006.01)
A 6 1 P	7/02	(2006.01)
A 6 1 P	1/16	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	27/06	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 P	3/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	5/50	(2006.01)
A 6 1 P	19/10	(2006.01)
A 6 1 P	19/08	(2006.01)
A 6 1 K	31/4439	(2006.01)
C 0 7 D	403/04	(2006.01)
A 6 1 K	31/4184	(2006.01)
A 6 1 K	31/506	(2006.01)
C 0 7 D	495/04	(2006.01)
A 6 1 K	31/444	(2006.01)
A 6 1 K	31/4365	(2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D	401/04	C S P
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	17/04	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	9/12	
A 6 1 P	9/10	1 0 1
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	15/10	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	25/14	
A 6 1 P	25/16	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	21/02	
A 6 1 P	7/02	
A 6 1 P	43/00	1 0 5
A 6 1 P	1/16	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	27/06	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	3/00	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	5/50	
A 6 1 P	19/10	
A 6 1 P	19/08	
A 6 1 K	31/4439	
C 0 7 D	403/04	
A 6 1 K	31/4184	
A 6 1 K	31/506	
C 0 7 D	495/04	1 0 5 A
A 6 1 K	31/444	
A 6 1 K	31/4365	

【 手続補正書 】

【 提出日 】 令和2年11月20日 (2020.11.20)

【 手続補正 1 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

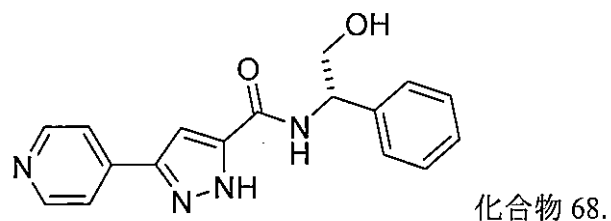
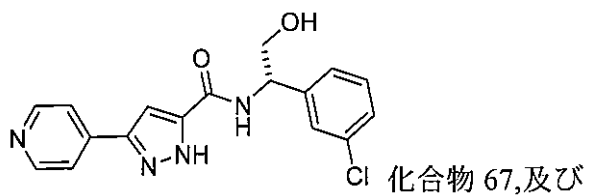
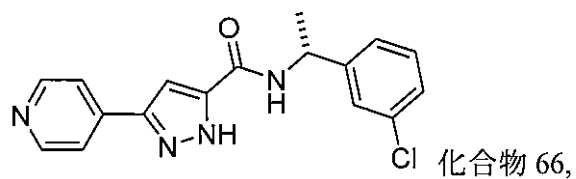
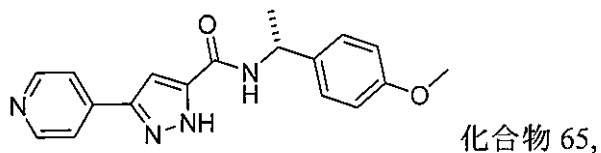
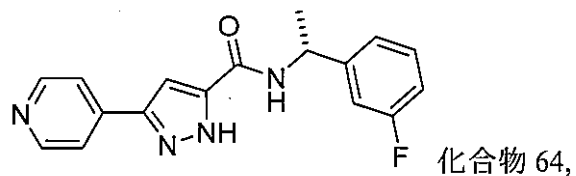
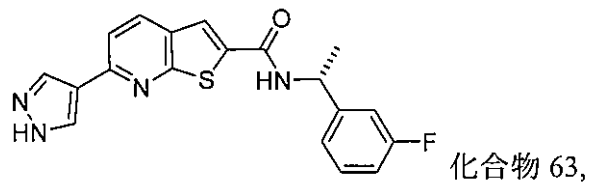
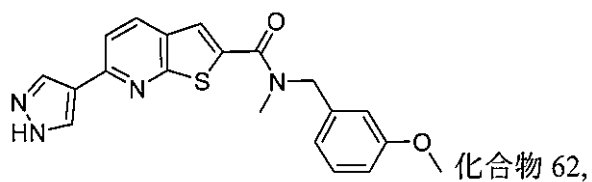
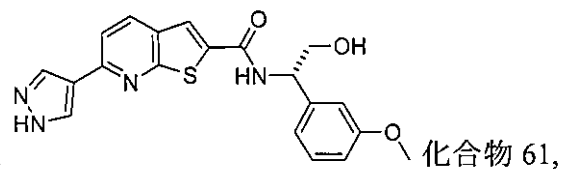
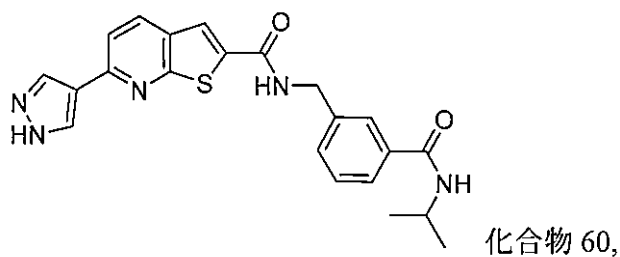
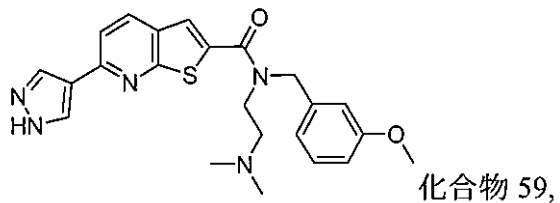
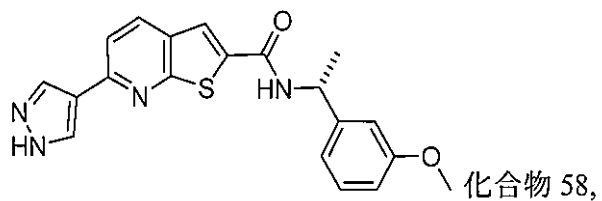
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

【化 1】

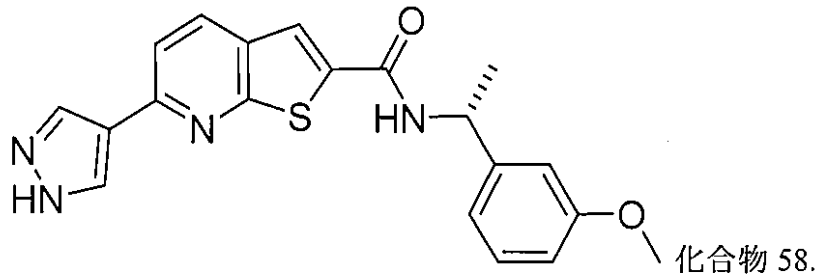


からなる群から選択される化合物。

【請求項 2】

前記化合物が、

【化 2】

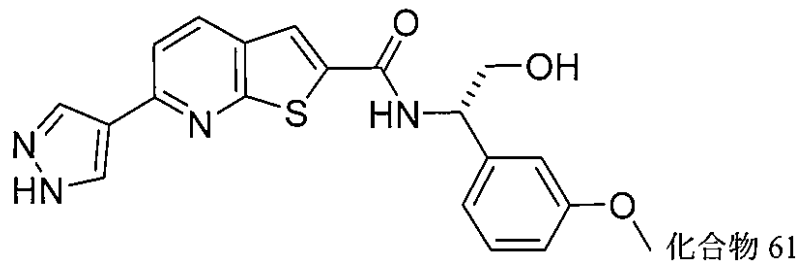


からなる、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

前記化合物が、

【化 3】



からなる、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 4】

R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する疾患を処置または予防するための医薬組成物であって、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の化合物、そのエナンチオマー、2 つ以上のジアステレオマーの混合物、またはそれらの薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物もしくは生理学的機能性誘導体を含む、医薬組成物。

【請求項 5】

さらに薬学的に許容される担体を含む、請求項 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

請求項 4 または 5 に記載の医薬組成物であって、R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する前記疾患が血管新生要素を有する眼障害を含み、前記医薬組成物がさらに血管新生阻害剤を含む、医薬組成物。

【請求項 7】

請求項 4 または 5 に記載の医薬組成物であって、R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する前記疾患が緑内障を含む、医薬組成物。

【請求項 8】

請求項 4 または 5 に記載の医薬組成物であって、R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する前記疾患が、胃がん、膵がん、および黒色腫からなる群から選択される、医薬組成物。

【請求項 9】

請求項 4 または 5 に記載の医薬組成物であって、R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する前記疾患が移植片対宿主病 (G V H D) を含む、医薬組成物。

【請求項 10】

請求項 4 または 5 に記載の医薬組成物であって、R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する前記疾患が線維性障害を含む、医薬組成物。

【請求項 11】

前記線維性障害が、肝線維症、肺線維症、または腎線維症を含む、請求項 10 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

請求項 4 または 5 に記載の医薬組成物であって、R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する前記疾患が乾癬を含む、医薬組成物。

【請求項 1 3】

請求項 4 または 5 に記載の医薬組成物であって、R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する前記疾患が急性骨髄性白血病 (A M L) を含む、医薬組成物。

【請求項 1 4】

前記 A M L が I T D - F L T 3 + A M L からなる、請求項 1 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

請求項 4 または 5 に記載の医薬組成物であって、R h o 関連プロテインキナーゼ調節に関連する前記疾患が：自己免疫障害、心血管障害、炎症、中枢神経系障害、動脈血栓性障害、線維性障害、緑内障、新生物疾患、メタボリックシンドローム、インスリン抵抗性、高インスリン血症、2 型糖尿病、耐糖能障害、骨粗鬆症、血管新生要素を有する眼障害、血液性悪性新生物障害からなる群から選択され；ここで

前記自己免疫障害が、関節リウマチ、多発性硬化症、全身性エリテマトーデス (S L E)、乾癬、クローン病、アトピー性皮膚炎、湿疹、または移植片対宿主病 (G V H D) であり；

前記心血管障害が、高血圧症、アテローム動脈硬化症、再狭窄、心肥大、高眼圧症、脳虚血、脳血管攣縮、または勃起不全であり；

前記炎症が、喘息、心血管炎症、腎炎症、または動脈硬化症であり；

前記中枢神経系障害が、ハンチントン病、パーキンソン病、アルツハイマー病、筋萎縮性側索硬化症 (A L S)、および多発性硬化症からなる群から選択されるニューロン変性または脊髄損傷であり；

前記動脈血栓性障害が、血小板凝集、または白血球凝集であり；

前記線維性障害が、肝線維症、肺線維症、または腎線維症であり；

前記緑内障が、原発開放隅角緑内障、急性閉塞隅角緑内障、色素性緑内障、先天性緑内障、正常眼圧緑内障、または続発性緑内障であり；

前記新生物疾患が、リンパ腫、癌腫、白血病、肉腫、芽細胞腫、扁平上皮がん、小細胞肺癌、下垂体がん、食道がん、星細胞腫、軟部組織肉腫、非小細胞肺癌、肺腺癌腫、肺扁平上皮癌腫、腹膜がん、肝細胞がん、胃腸がん、膵がん、神経膠芽腫、子宮頸がん、卵巣がん、肝臓がん、膀胱がん、肝細胞癌腫、乳がん、結腸がん、結腸直腸がん、子宮内膜もしくは子宮癌腫、唾液腺癌腫、腎臓がん、肝臓がん、前立腺がん、外陰がん、甲状腺がん、肝癌腫、脳がん、子宮内膜がん、精巣がん、胆管細胞癌腫、胆嚢癌腫、胃がん、黒色腫、または頭頸部がんであり；

前記眼障害が、加齢性黄斑変性 (A M D)、脈絡膜新血管形成 (C N V)、糖尿病黄斑浮腫 (D M E)、虹彩新血管形成、ぶどう膜炎、血管新生緑内障、または未熟児の網膜炎 (R O P) であり；

前記血液性悪性新生物障害が、白血病、骨髄腫、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成症候群、ホジキン病、骨髄腫、急性リンパ球性白血病 (A L L)、急性骨髄性白血病 (A M L)、急性前骨髄球性白血病 (A P L)、慢性リンパ球性白血病 (C L L)、慢性骨髄性白血病 (C M L)、慢性好中球性白血病 (C N L)、急性未分化型白血病 (A U L)、未分化大細胞リンパ腫 (A L C L)、前リンパ球性白血病 (P M L)、若年性骨髄単球性白血病 (J M M L)、成人 T 細胞 A L L、三血球系骨髄形成異常を伴う A M L (A M L I T M D S)、混合型白血病 (M L L)、骨髄異形成症候群 (M D S)、骨髄増殖性障害 (M P D)、および多発性骨髄腫 (M M) からなる群から選択される、医薬組成物。